

# What's up,

# OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol. 60》2018年2月発行

なつかしい我が故郷～大分ふるさと写真館～  
【津久見市／竹田市】



(津久見市)  
ぎょうつげ



(津久見市)  
保戸島



(竹田市)  
ガンジー牧場



(竹田市)  
河宇田湧水

## 世界中に輸出される大分県産農林水産物をご紹介します！

大分県の豊かな農林水産物が世界各地に輸出されています。今回は主な輸出品目や輸出先、また県の輸出促進の取組をご紹介します。

大分県の主要な輸出品目で皆様にも身近なものとしては、中秋節や春節の贈答品として人気の日田梨(香港、台湾、タイ、ベトナム、シンガポール)、高糖度のさつまいも「甘太くん」(中国、香港、マカオ、台湾、マレーシア、タイ、シンガポール)、質量とも日本一の乾しいたけ(香港、マカオ、台湾、ベトナム、シンガポール、オーストラリア、EU)、生産量が全国2位の養殖ブリ(アメリカ、カナダ、香港、タイ、シンガポール、EU)、5年に一度の大会で日本一に輝いたおおい豊後牛(マカオ、台湾、タイ、アメリカ)などが挙げられます。

輸出促進の取組の一端をご紹介しますと、牛肉の一大消費地のアメリカではレストランフェアを開催し、おおい豊後牛を中心にSNSで県産食材の魅力をPRしました。和牛の輸入が16年ぶりに解禁となった台湾では、早速おおい豊後牛の輸出を始め専門店の開店を支援しています。梨の輸入が解禁となったベトナムでは、ホーチミン市の百貨店で日田梨フェアを開催し本格輸出を始めました。このほかマレーシアへの甘太くんの初輸出、ロシア極東サハリンへのみかん初輸出など、輸出先を増やす様々な取組を進めていますので、皆様がお住まいの国・地域で県産品を目にする機会も増えてくるかと思えます。お見かけの際は是非お買い求めいただき、輸出促進にご協力いただければ幸いです。

【おおいブランド推進課】



おおい豊後牛専門店が  
2月7日に開店(台湾台北市)



日田梨フェアを2月2日～8日開催  
(ベトナムホーチミン市百貨店)



ショーケースに並ぶおおい豊後牛  
(台湾台北市おおい豊後牛専門店)

## Work in Kyushu 活用セミナーが開催されました

九州におけるグローバル人材の活用と定着を目指し、九州7県及び九州経済産業局、九州経済連合会が連携して運営する人材マッチングサイト「Work in Kyushu」活用セミナーを1月20日、おおいた留学生ビジネスセンターで実施しました。

講師にはスリランカ出身の元留学生スジワ・ウィジャヤナーヤカ様(2010年APU卒)他をお迎えしました。スリランカと日本を野球で結ぶ活動等で活躍されているスジワさんですが、日本で働くためには時間を守ることを、準備を怠らないことが大事だと、自身の野球の経験も踏まえて、熱く語られました。また、聴講する留学生の方からは「敬語の大切さ」について等数多くの質問が出され、大変活発なセミナーとなりました。



## アジアビジネス研究会が開催されました

12月8日に、今年度第2回大分県アジアビジネス研究会をホルトホール大分で開催しました。

今回は、APUの第1期卒業生で、上海で日本料理店等を展開する張思奇さんを講師に、上海、中国の日本料理業界などのビジネス展望をお話いただきました。

張さんは、別府に留学していたことから、大分愛が大変強く、今後も留学経験者のネットワークなどの大分人脈を生かして、大分産品の中国への輸出を手がけていきたいということです。

上海を中心とする華東地域には、すでに500名を超えるAPUの卒業生がいるとのこと、張さんたちも定期的に有志で集まり、新たなビジネスに向けて情報交換しているそうです。



## 「ミシュラン・グリーンガイド大分WEB版」公開中！

ラグビーワールドカップ2019に向けた欧米豪への情報発信を強化するため、大分県は日本ミシュランタイヤ(株)と連携して「ミシュラン・グリーンガイド大分WEB版」を作成しました。ミシュランの公式旅行サイト(英語・フランス語)である「Travel.michelin.com」内の日本のトップページに「OITA」特集ページとして公開中です。ぜひご覧ください。

【ウェブサイトアドレス】 (英語版) <http://travelguide.michelin.com/asia/japan/oita>  
(仏語版) <http://voyages.michelin.fr/asie/japon/oita>

【主な掲載場所】 ★★★ ひょうたん温泉  
★★ 宇佐神宮、臼杵石仏、九重“夢”大吊橋、羅漢寺、熊野磨崖仏等

## 国際交流員による「Free Talk Class」実施中！

おおいた国際交流プラザでは、国際交流員と英語・韓国語・中国語で会話を楽しみながら学べる「Free Talk Class」を定期的で開催しています。初心者から上級者まで、様々なレベルの方に参加していただき、毎回会話を楽しんでいます。

海外から帰国され、語学力の維持を目指しておられる方にもおすすめのクラスです。

詳細は大分国際交流プラザのHPをご覧ください。

<http://www.oitaplaza.jp/japanese/>



## おんせん県おおいた 世界温泉地サミットの開催について

平成30年5月25日(金)～27日(日)に別府市のピーコンプラザにおいて、「おんせん県おおいた 世界温泉地サミット」を開催します。

サミットでは、国内外の温泉地の代表等が、「日本一のおんせん県おおいた」に集い、温泉の活用策の意見交換や温泉地の更なる発展について議論するほか、一般の皆様にも楽しんでいただける関連イベントも実施する予定です。

詳細な企画内容などについては、ホームページに掲載するとともに、What's up OITAでもお知らせしていきますので、ぜひご覧ください。

### 【お問い合わせ先】

世界温泉地サミット実行委員会事務局  
(大分県企画振興部観光・地域振興課内)

TEL: 097-506-2129,2133

E-mail: [a10820@pref.oita.lg.jp](mailto:a10820@pref.oita.lg.jp) HP: <http://www.pref.oita.jp/site/onsen-summit/>



HPのQRコード



## 温泉コラム 第2回 別府温泉のすごさ



世界温泉地サミットの開催に向けて、「世界の中でのおんせん県」というテーマで掲載していきます！

別府温泉の湧出量は、昔は一昼夜に28万石(約5万キロリットル)と言われていましたが、今は掘削もされてさらに増え、1日に約13万キロリットル湧出しています。どのくらいかという、25mプール300杯分以上です。もちろん日本一ですが、世界の有名温泉地と比べたらどうでしょう。外国ではあまり湧出量とかが語られることがないので、単純な比較はできませんがみてみましょう。

ハンガリーのブダペストは、ヨーロッパ有数の温泉都市で、1日7万3千キロリットルも湧出していますが、別府の湧出量にはかないません。おなじくハンガリーのヘーヴィーズ湖も最大水深36mの湖全体が温泉になって有名ですが、1日の湧出量は4～6万キロリットルです。イタリアのトスカーナ州のサトゥルニアの滝状の温泉は毎秒800リットルといいますが、1日で6万9千キロリットルになります。アイスランドのブルー・ラグーンは、地熱発電でくみ上げたお湯でできた世界最大の露天風呂だそうです、ここでも1日に5400キロリットルです。ニュージーランドのロトルアのワイキテ・ヴァレーも、湧出量が多いそうですが、1日に2600キロリットルです。あらためて別府温泉のすごさに感嘆します。

【大分県片屈指の温泉名人 直山たかし】



**Pick Up!** 大分の「今」

# 県内の出来事（1月）

News

## 【1月4日(木)】新年の伝統行事「鷹栖観音鬼会」

4日夜に、約1300年の歴史がある新年の火祭り「鷹栖観音鬼会(おにえ)」が宇佐市の鷹栖つり橋公園一帯で開催されました。

防寒着に身を包んだ大勢の見物客が見守る中、締め込み姿の男衆らが駅館川を渡り、対岸の鷹栖観音堂を目指しました。たいまつ合戦では、観衆は激しく舞う火の粉を浴びながら、無病息災や五穀豊穡を祈願しました。

News

## 【1月11日(木)】インターコンチネンタル 起工式

11日に、「ANAインターコンチネンタル別府リゾート&スパ」の起工式が別府市明礬地区の建設地にて行われました。別府リゾート&スパは、インターコンチネンタルブランドで初めて日本の温泉をモチーフとする高級スパリゾートで、89の客室には竹細工が施される予定です。建物は19年4月末までに完成する見通しで、準備期間を経て同年8～9月の開業を予定しており、9月下旬に開幕するラグビーワールドカップでの宿泊需要も見込んでいるとのこと。

News

## 【1月14日(日)】宗麟大橋 開通

大分市の大分川に新たな橋「宗麟大橋」が架かり、14日に開通しました。通勤時間帯に発生する周辺道路の交通渋滞の緩和や、来年のラグビーワールドカップに向けて会場となる大分銀行ドームへのアクセス改善が期待されています。

宗麟大橋は、JR大分駅南側を東西に走る「庄の原佐野線」の延伸に伴い県が建設しました。大分川の市街地区域に一般道の新たな橋が架けられるのは、1966年完成の弁天大橋以来、約半世紀ぶりのことです。

News

## 【1月24日(水)】高崎山 サル人気総選挙

高崎山自然動物園で24日、サルの人気投票「選抜総選挙」の結果が発表されました。メス部門は昨年生まれたばかりのピコ(0歳)が1位に輝き、英王女と同じ名前で一躍有名になったシャーロット(2歳)は3位で、3連覇はなりませんでした。

News

## 【1月31日(水)】県内でインフルエンザ 猛威

全国的に大流行しているインフルエンザが、県内で猛威を振るっています。県が31日に発表した今年第4週(22～28日)の1医療機関当たり患者数は74・76人で、調査開始以降で最多となった第3週(15～21日)の82・4人より減少したものの、依然として高い水準です。患者のうち、8割が14歳以下の子どもでした。流行はしばらく続く見込みです。

# From our Reporters



## 県の国際交流員が、旬なOITA情報をお届けします。



シェリダン・ミキシック  
(Sheridan McKisick)

1月に、別府で温泉巡りをしました。実は、別府のたくさんある温泉の中で、二ヶ所だけ行ったことがありました。今回、別府で行ったことのある温泉の数は倍増しました。

まず、明礬温泉に行きました。とてもおしゃれで、温泉の種類が色々あります。この温泉の特徴の一つは硫黄泉です。他の風呂より温かい入ると身体が見えなくなります。出たら、肌はとても柔らかくなりました。

次に、柴石温泉に行きました。明礬温泉に比べたら近所の銭湯の雰囲気がありますが、とてもおしゃれで賑やかな施設です。この温泉で、一番好きなのは露天風呂でした。寒い風が吹いている中、お湯の中に身体を浸すのは最高だと思います。

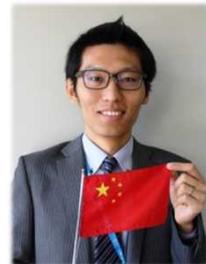


金 眞雅  
(Kim Jina)

What's Up, OITA! 2月号の韓国語版は体験をテーマに「大分香りの博物館」と「鉄輪地獄蒸し工房」にて取材をしてきました。

世界でも珍しいと言われる「大分香りの博物館」では調香体験があり、自分だけのオリジナルの香水を作ることができます。工房でサンプルの香りをかきながら、調合率を決めて、スポイトを使っていると、まるで実験をしている研究員にでもなった気分でした。完成した香水は1週間後から使えるそうなので、どんな香りになっているのか楽しみです。

「鉄輪地獄蒸し工房」は食材の持ち込みも可能なので、スーパーで買ったものを持って行きました。蒸気で蒸した料理は温泉の滋味も加わり、よりおいしく感じられました。また、工房の隣にある蒸し湯と足湯も体験しながら足の疲れを取りました。



張 鵬  
(Zhang Peng)

九州の観光スポットを中国でPRするため、JR九州が主催で九州各県へ中国のパワーブロッガーを招請する事業を毎年行っています。今年も北京から2名を招いて、別府と由布院エリアを案内しました。

お2人とも九州は初めてでしたが、別府の「地獄」温泉に興味がありそうでした。タクシーで「かまど地獄」へ向かう途中、別府ならではの湯けむりの景観に感動され、行程にはありませんでしたが湯けむり展望台へ立ち寄りしました。その日は雨が降って湿度が高かったため、湯けむりは普段より綺麗に見えました。中国人観光客にこれまで見たことのない景色を見せてあげることが、いい宣伝になったと思います。



今月から私もレポートします♪



セーラ・バックレイ  
(Sarah Backley)

大分の観光スポットについては、私が8月に来てからパンフレット等で何度も翻訳していますが、なかなか行く機会がありませんでした。これら実際にいったことがなかったにもかかわらず非常に詳しく観光地—高崎山自然動物園、湯布院、稲積水中鍾乳洞等に、旅行会社のJTBさんのモニターツアーで訪れる機会がありました。私の役割は、各観光地の交通、価格、食べ物、提供されていた情報などについて正直なフィードバックを与えることでした。

この3日間ツアーの全てが期待を上回る経験で、私の最もお勧めのスポットは大分駅に隣接している温泉「CITY SPA てんぐう」と臼杵市の街歩き着物体験です。素敵な着物を着て臼杵市の歴史深い城下町を歩き回って、まるで大友宗麟時代のお姫様になったような気分でした!



### ～編集後記～

その地域に現在居住はしていないものの、出身者や勤務経験者であるなど継続的な関わりがある人を「関係人口」といいます。この「What's up, OITA!」を送付させていただいている県人会や留学生OBなどの皆さんもまさに大分にとって大変貴重な「関係人口」です。国際交流員やALTの皆さんも含めて留学生などが帰国後も大分のファンとして、地域の活性化に貢献していただけるように、これからも情報発信・収集に努めていきます。

(国際政策課長 徳野 満)

### ☑ 話題提供のお願い!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください!  
(様式は任意です)

【記事提供/お問い合わせ先】国際政策課 担当:小野  
【Mail】 [a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)